

シスター コネクター

漫画

フルカラー

34P

presented by

慈堂莉桜奈

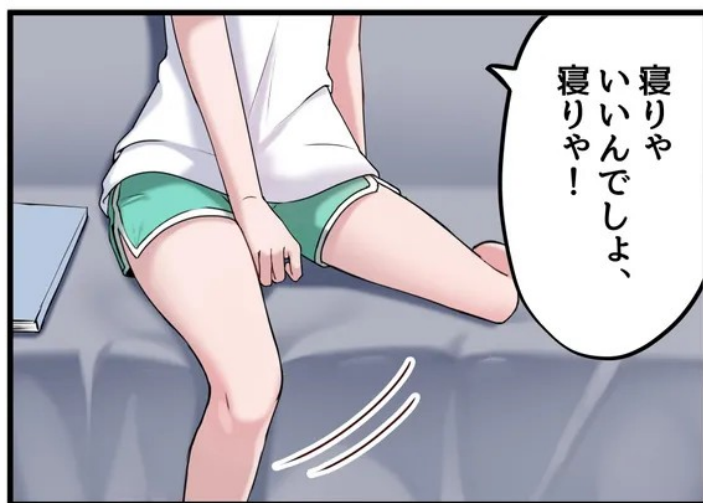
(ジドリオナ)



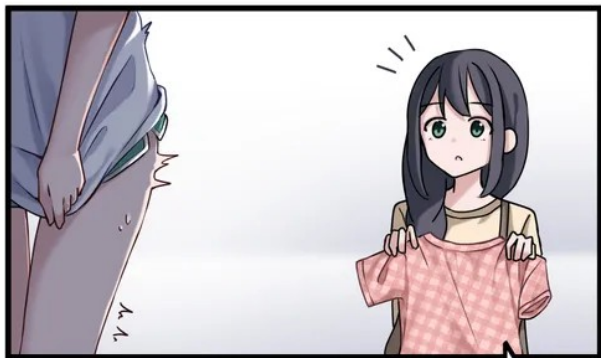


Sister
Connect

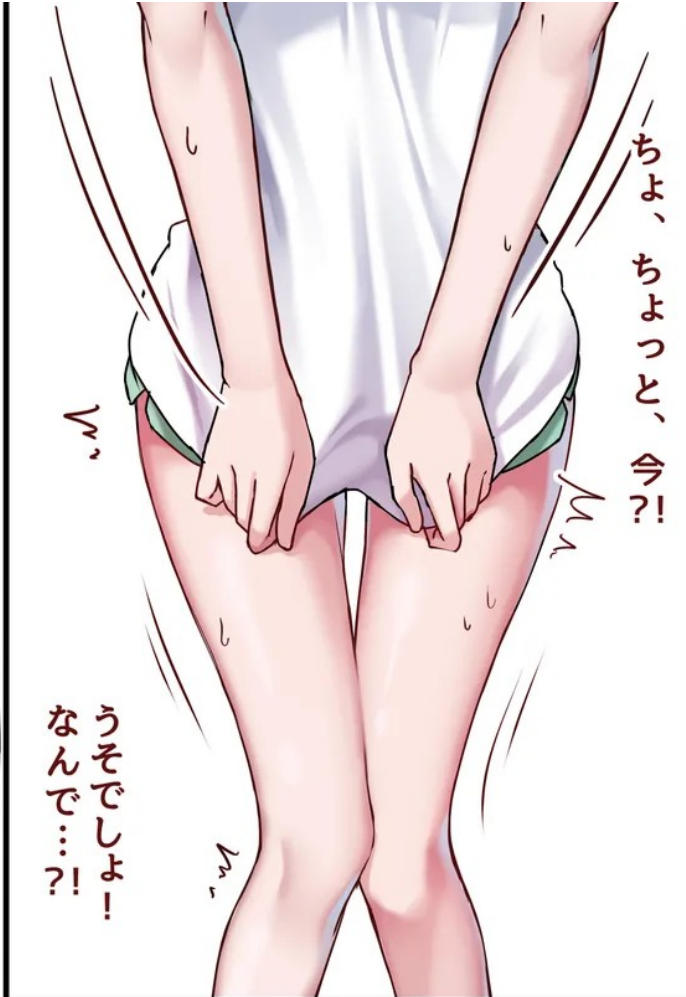






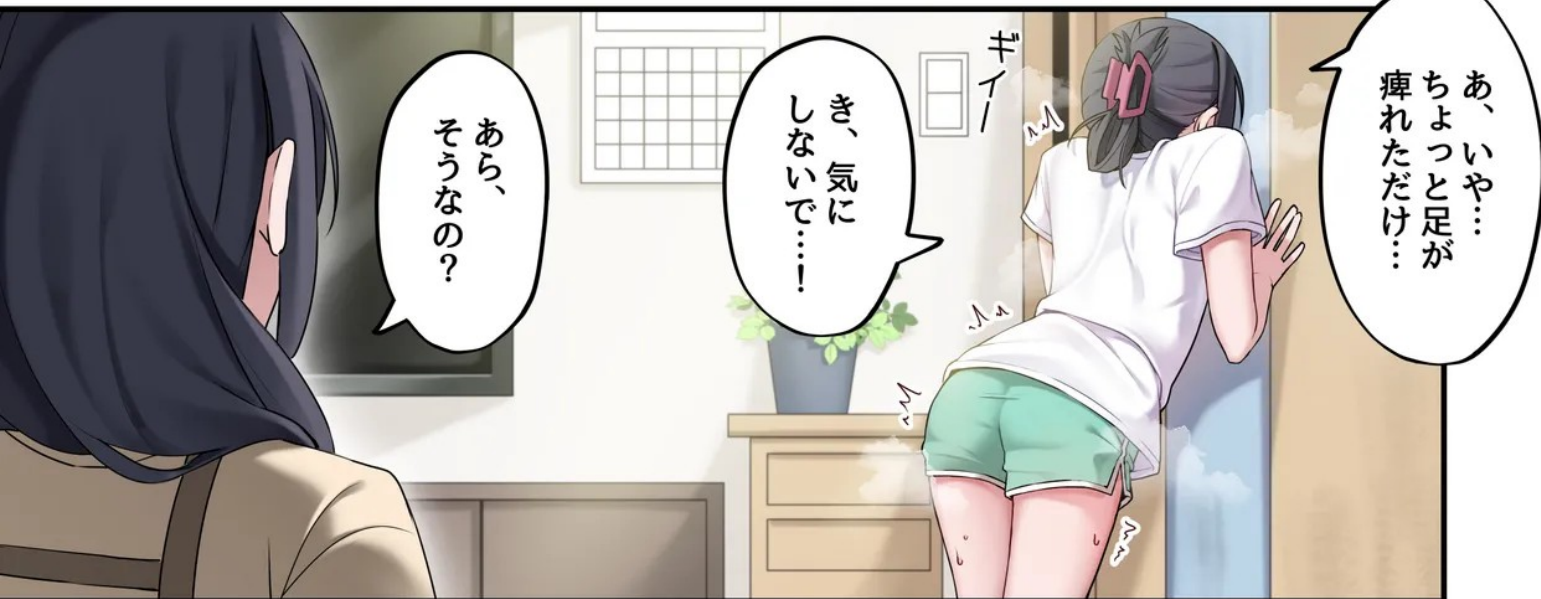


かずは
和葉？ どこか
具合でも悪いの？



ちょ、ちよっと、今？！

うそでしょ！
なんで…？！



あ、いや…
ちよっと足が
痺れただけ…

き、気に
しないで…！

あら、
そうなの？



タ
タ

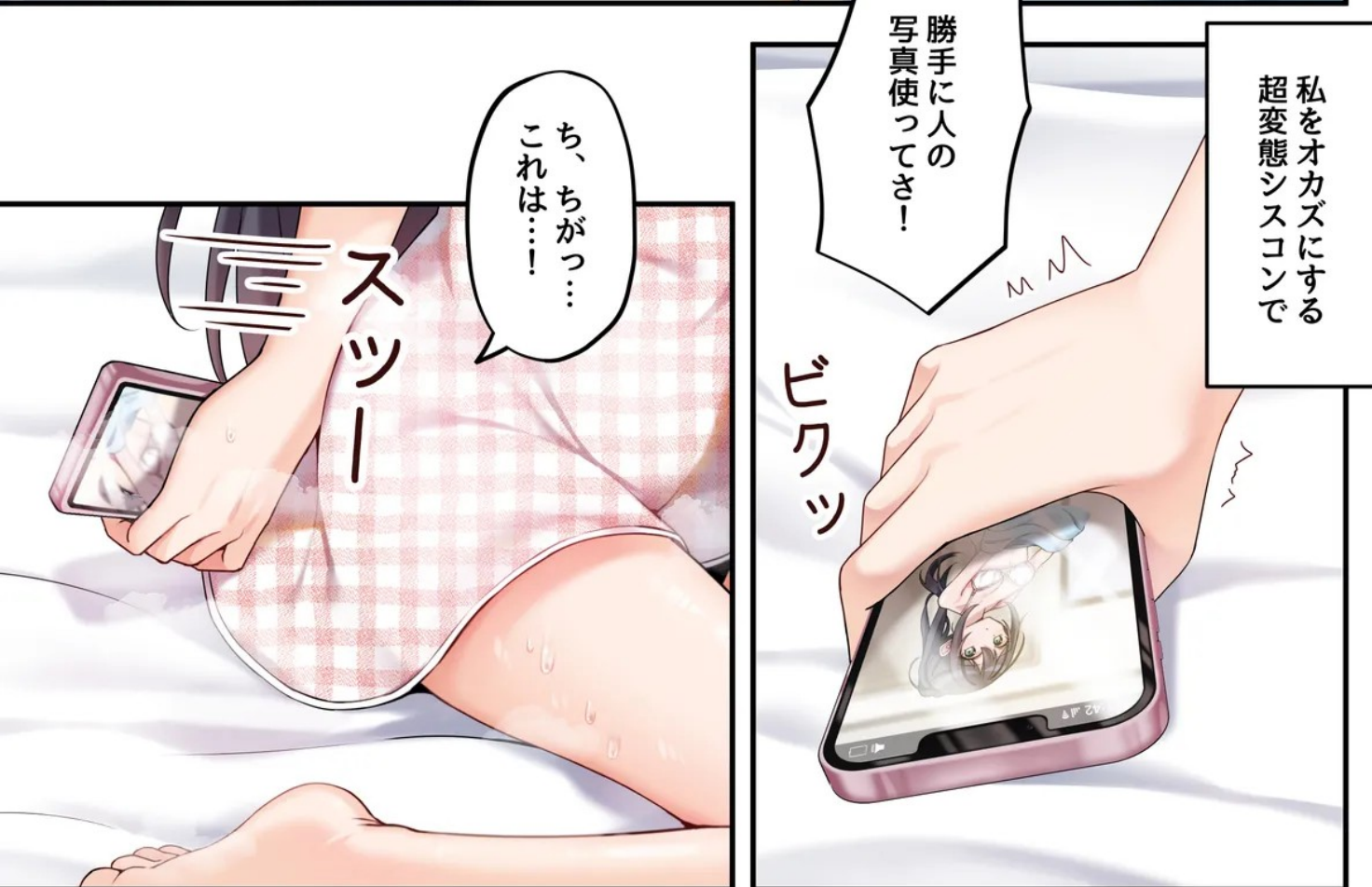
タ
ッ



ギ
ー

はあ
はあ







てゆうか、そもそも
あたしが何しよう

和ちゃんには
関係ないじゃん?!

はあ?
関係ない...?



あんたが
そんなこと
すると

キヤー!!

こちまで感覚が
伝わってくるん
だってば!

なぜか私と性感が
共有されている
双子の姉だ



私より15分早く
生まれた柚葉は、

双子なのに、
私とは正反対の
タイプだ

頭が良くて成績は
いつも学年トップ

社交的で、
周りにはいつも
人が集まってる…



そのアイドルには、
私たちにしか知らない
「秘密」がある

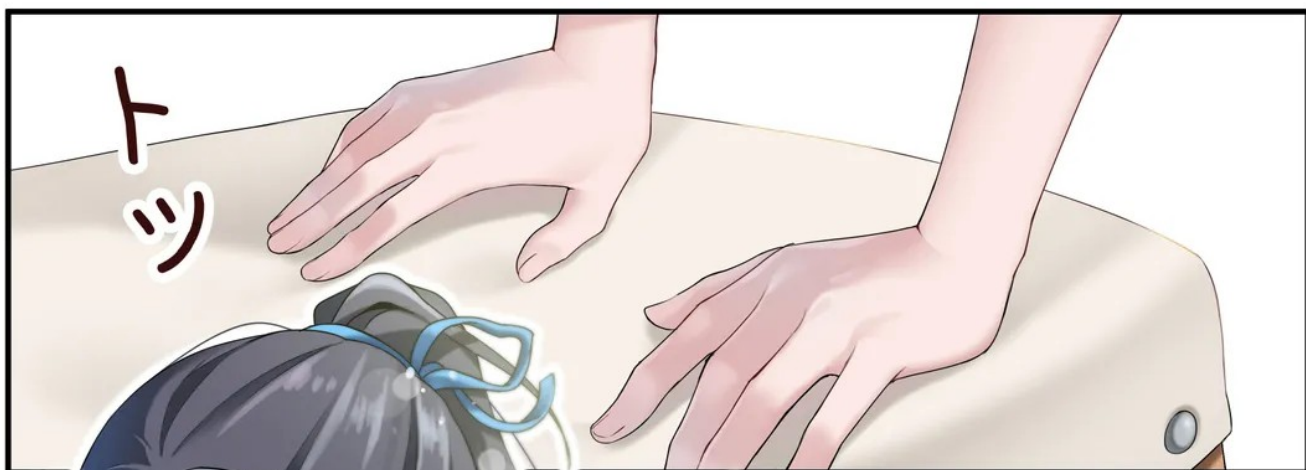
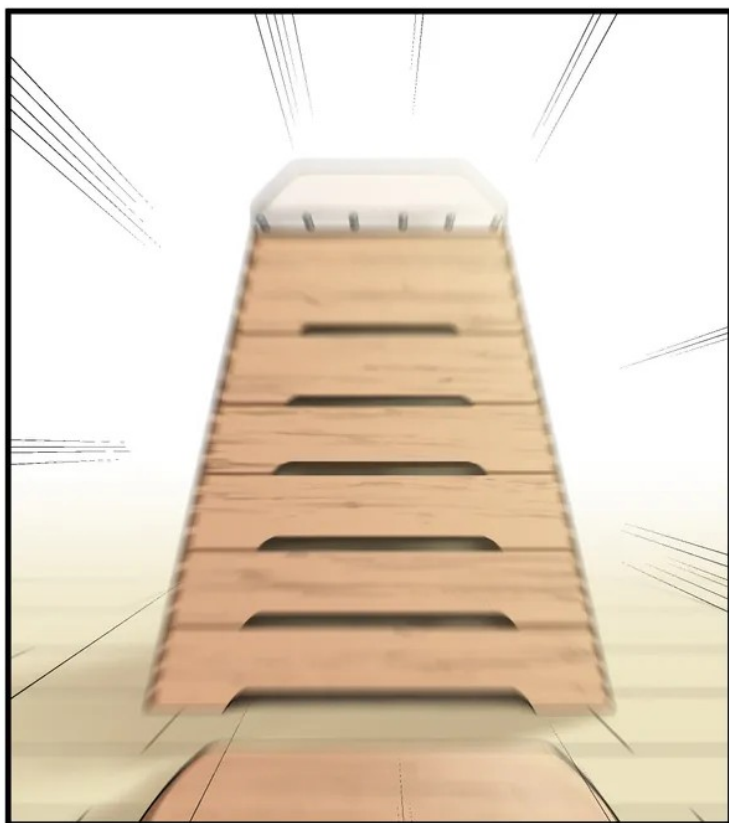


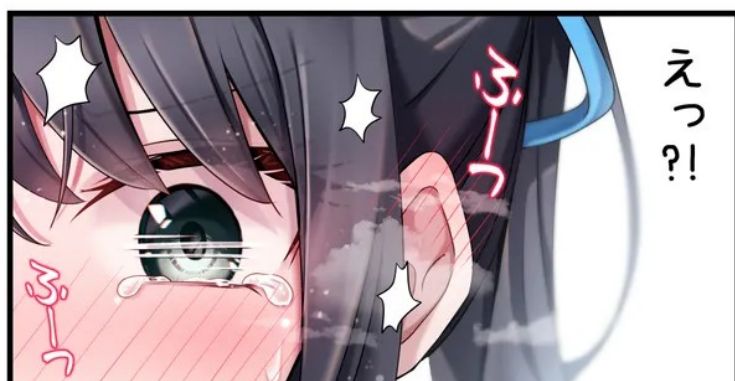
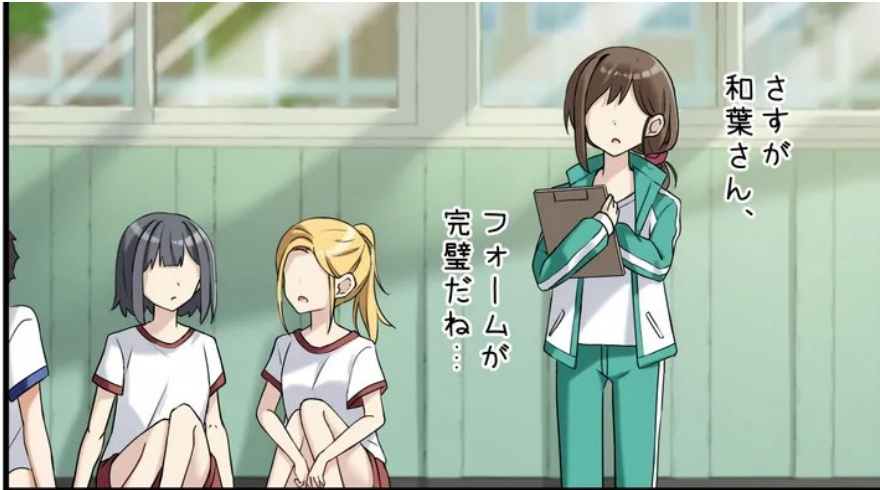
まるでアイドル
みたいな存在…

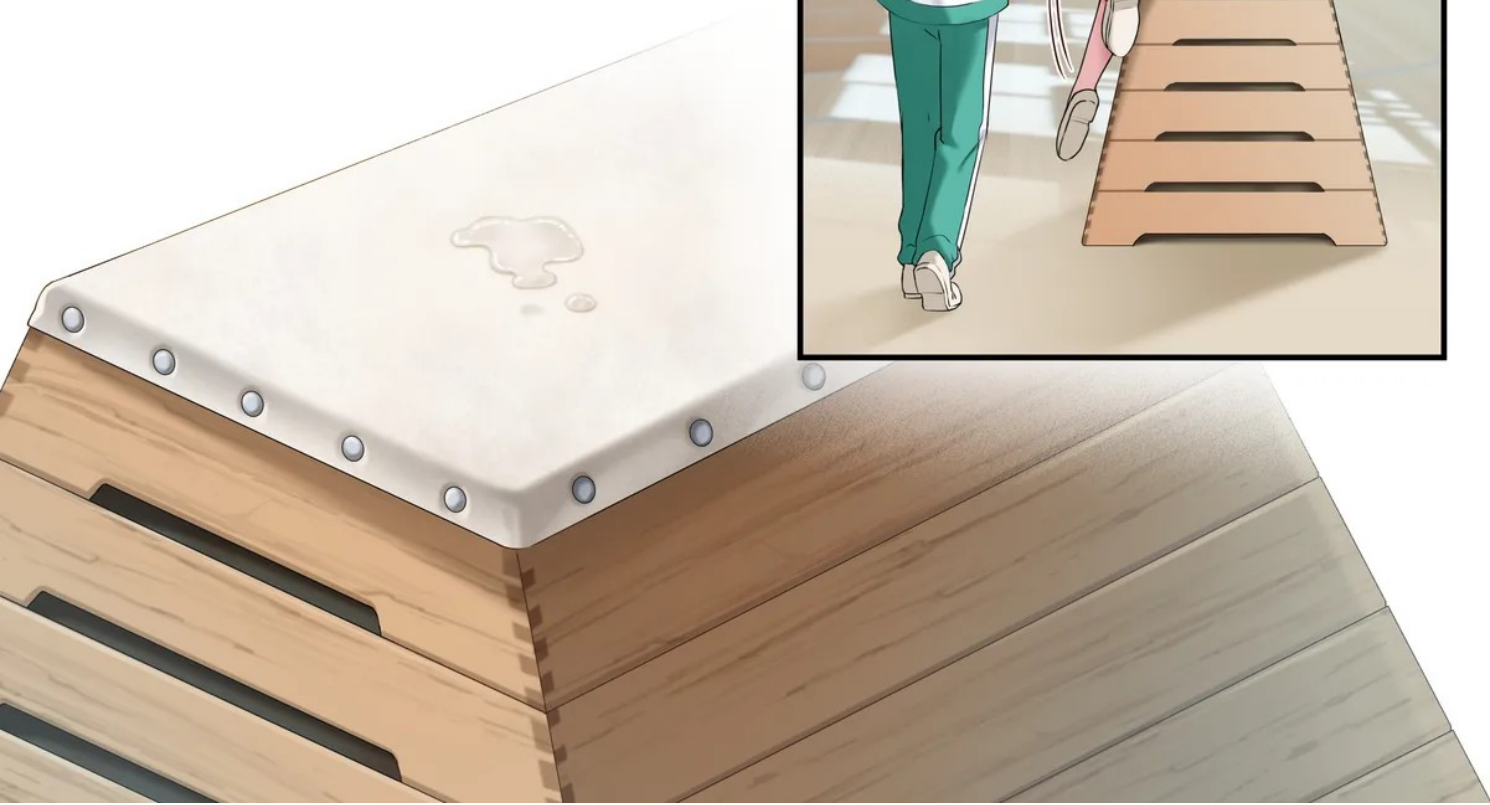
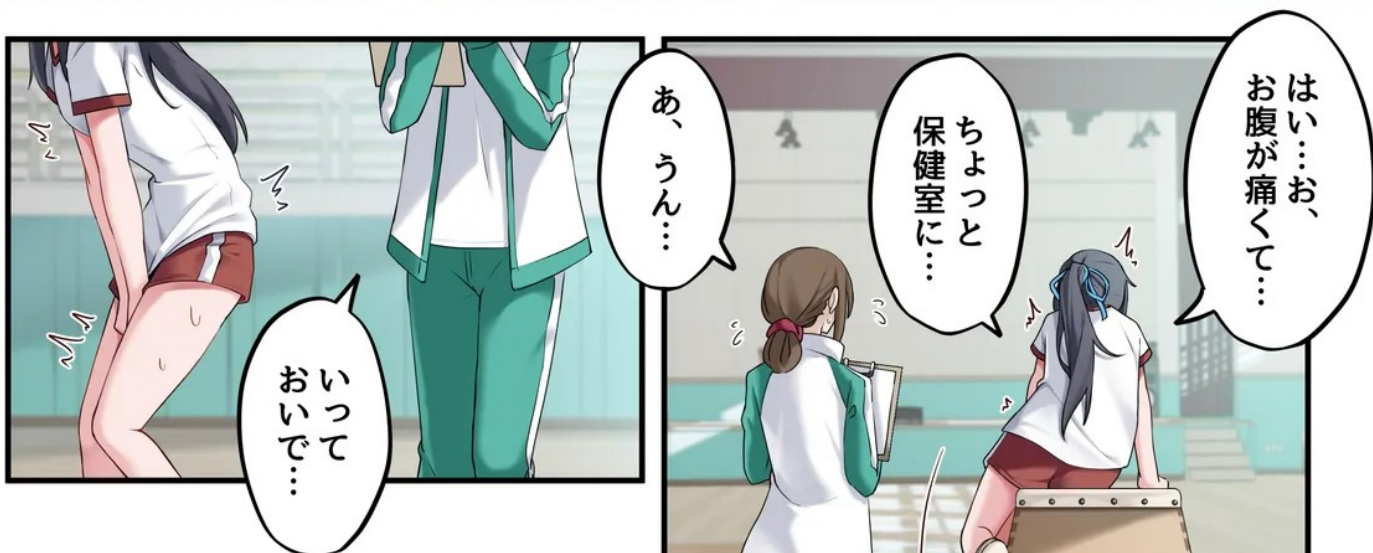


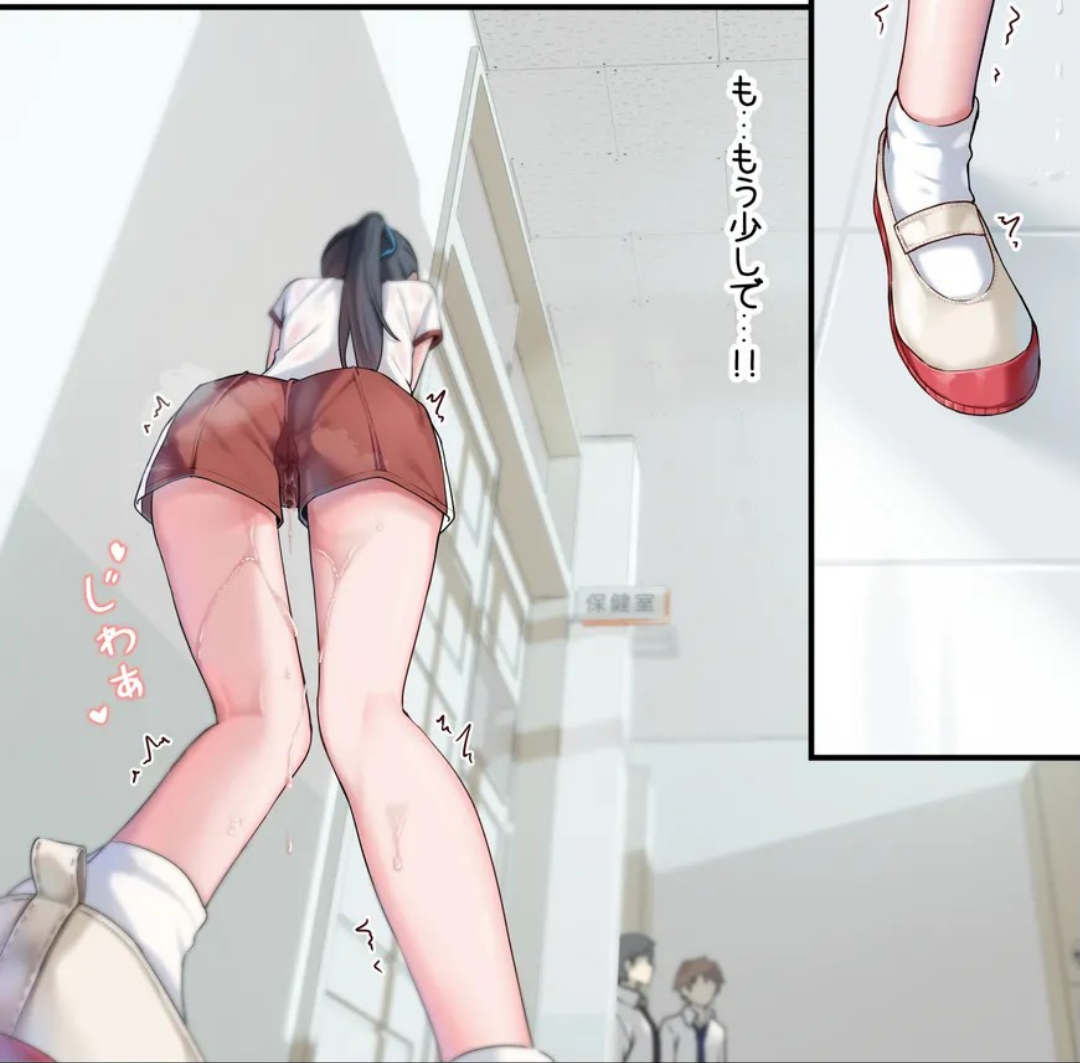
—でも、

















すぐ保健室
だから…

ビクッ

ビクッ

パシヤ

もう
ちよつとだけ…!

ポ
ン

じ
ゆる

あれ?

ま
い
い

フ
ラ

フ
ラ

二つの隙に早く……!

止まったの…?

はあ

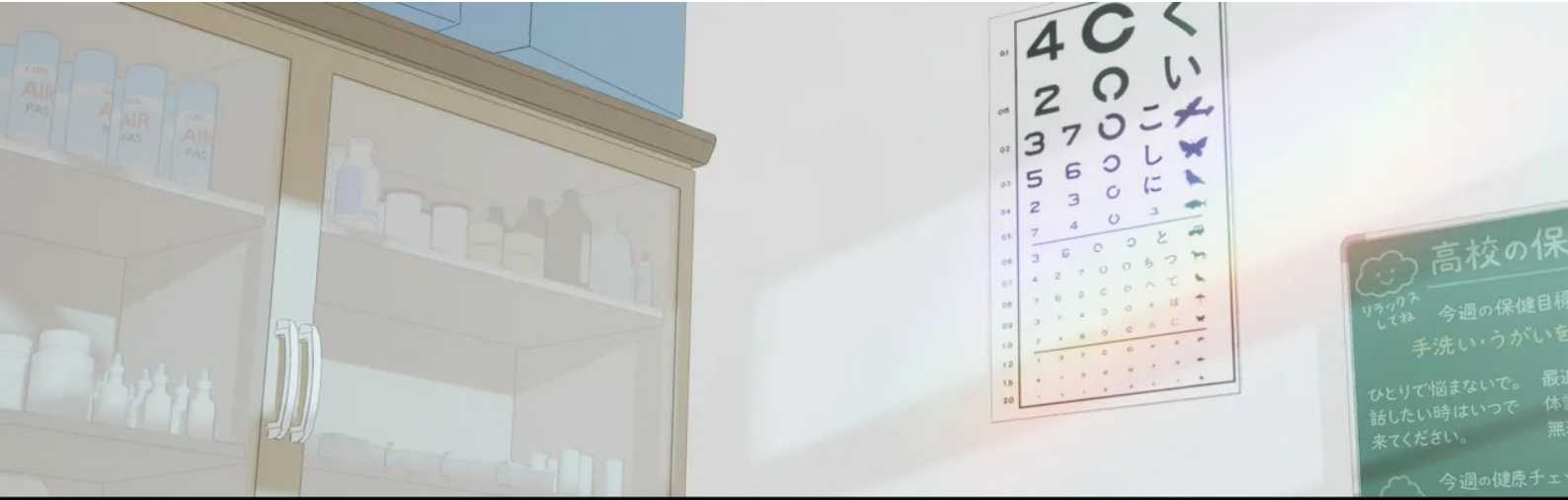
やっと
終わったの…?

はあ

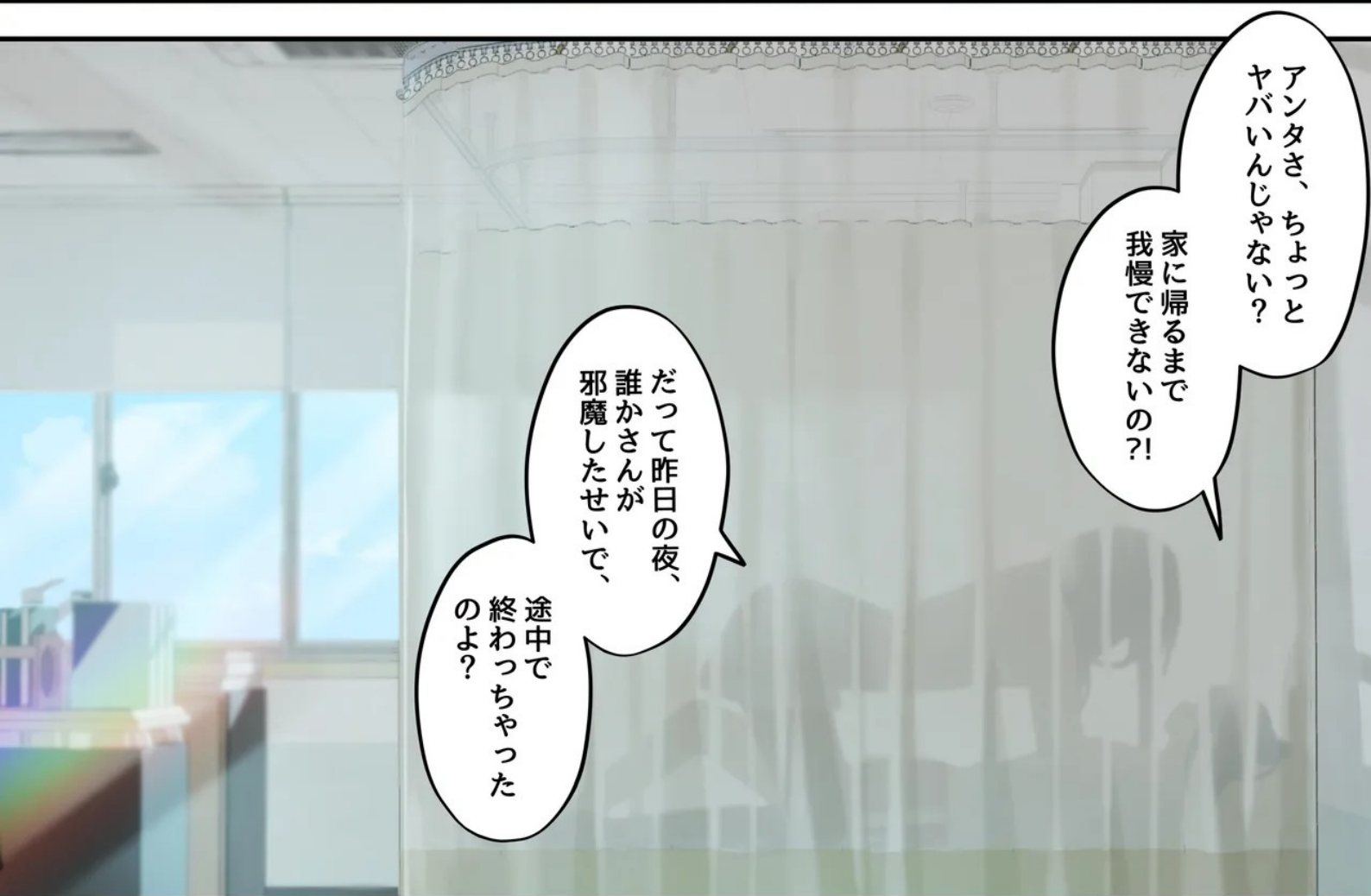
ガ
ラ
ッ

保健室



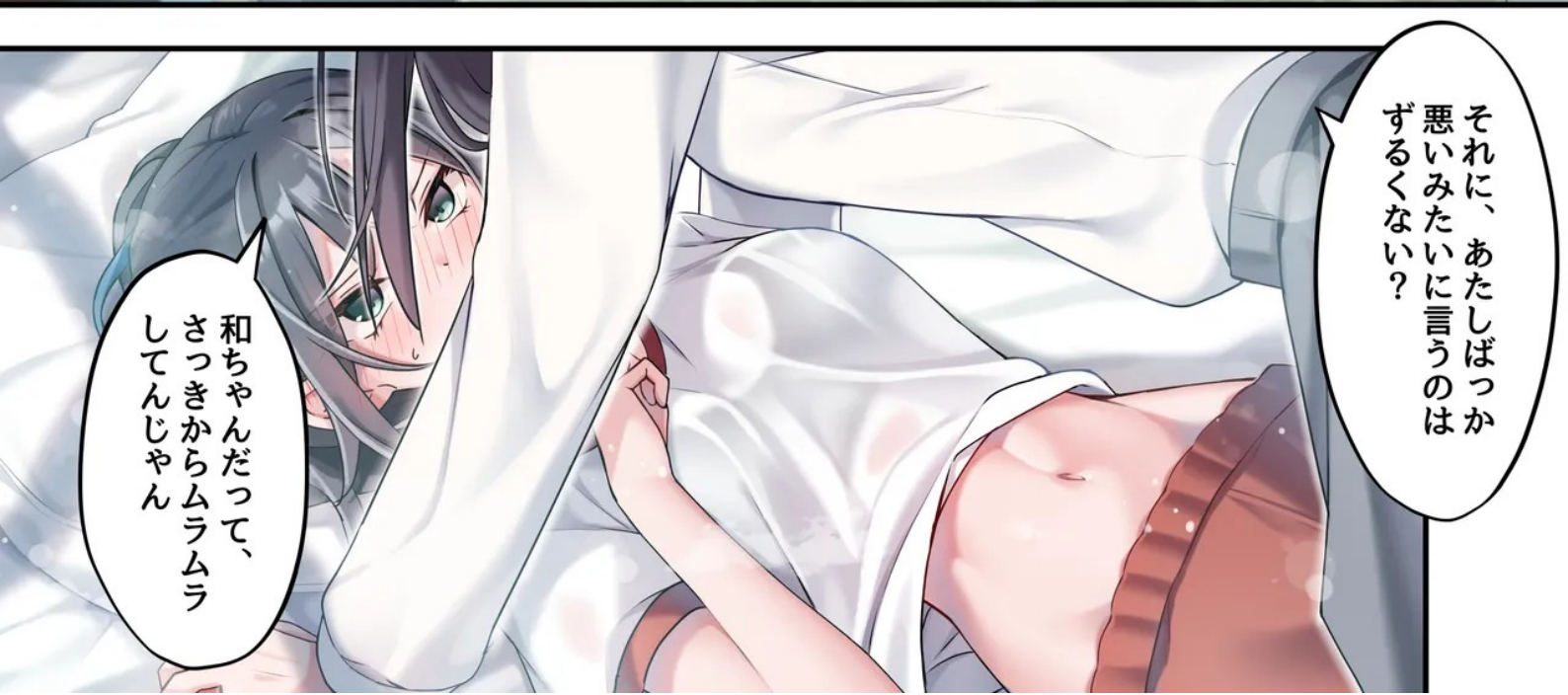


高校の保
リラック
してね
今週の保健目標
手洗い・うがいを
ひとりでもしないで。
話したい時はいつでも
来てください。
今週の健康チエ



アンタさ、ちよつと
ヤバいんじゃない？
家に帰るまで
我慢できないの？！

だって昨日の夜、
誰かさんが
邪魔したせいで、
途中で
終わっちゃった
のよ？



それに、あたしはつか
悪いみたいに言うのは
ずるくない？

和ちゃんだって、
さつきからムラムラ
してんじゃん



ば、ばかなこと
言うな!

はあ

そもそも
あんたのせいだろ!

はあ

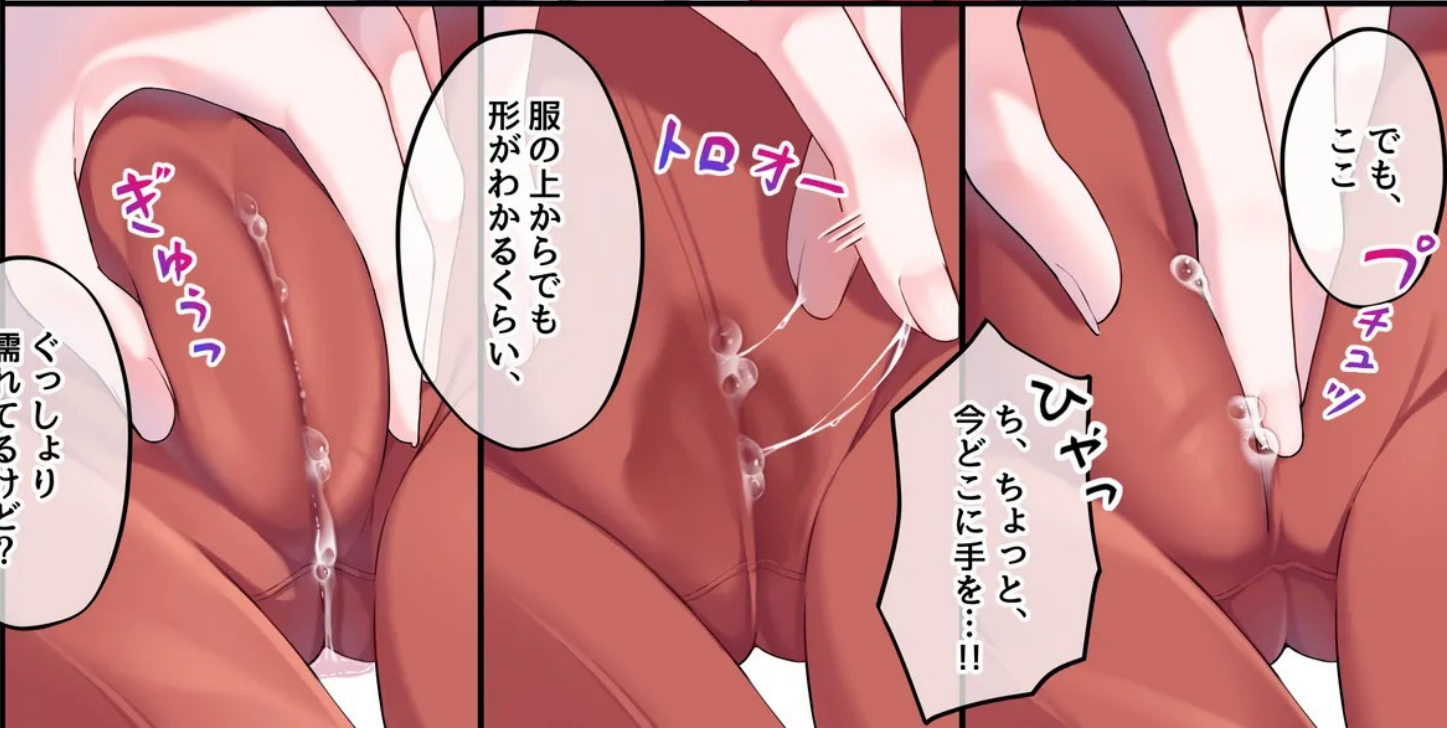


あら、
そうなんだ

はあ

はあ

あたしのせいで
無理やり...



でも、
ここ
プ
チュッ

ひざっ
ち、ちよつと、
今どこに手を...!!

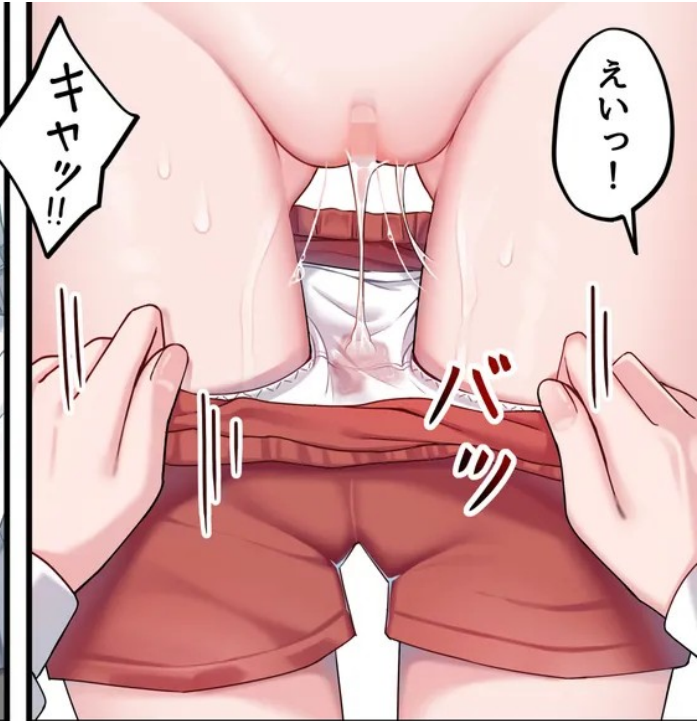
トロオー

服の上からでも
形がわかるくらい、

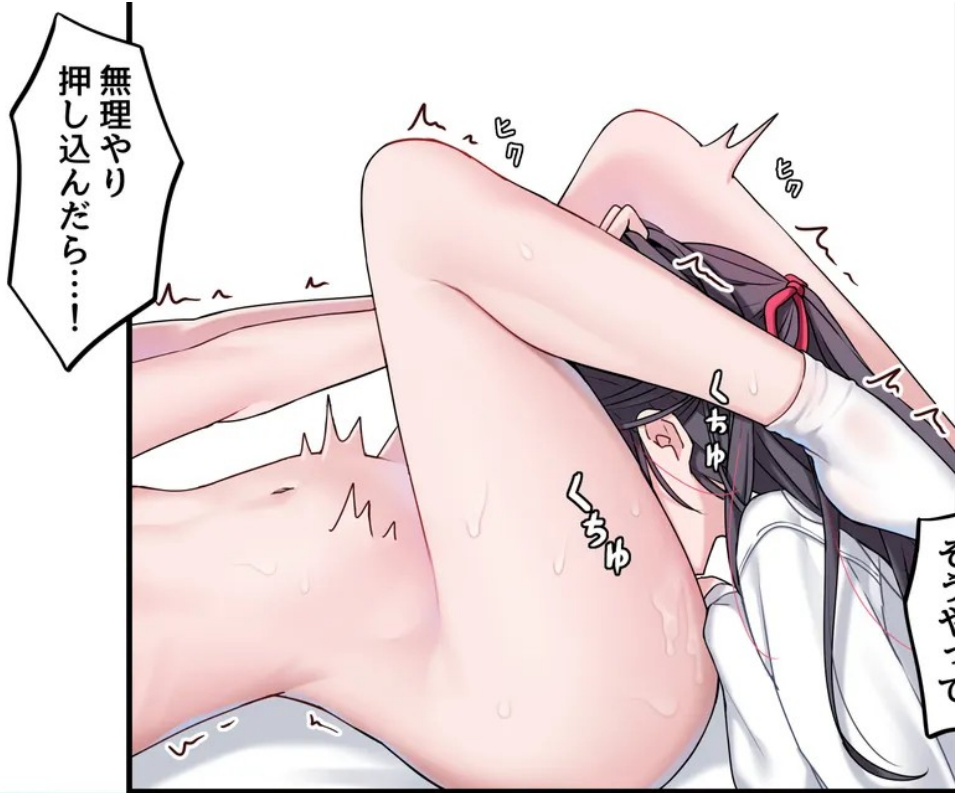
ぎゅんっ

ぐっしより
濡れてるけど?









無理やり
押し込んだら…!

舌、
そうやって



やめっ…!

だって、
和ちゃんが
力を抜かないから、



やだっ

んっ

何度も
押し出されちゃう
じゃん…

ぐっ

あ

ぢゅぷ



和ちゃんばっか
先にイツちやって...

あたし、まだ
これからなんだけど？

ほら、和ちゃんの
ペースに合わせてたら、

あたしのこっちは
こんなにくちやぐちやに
なっちゃったんだから

もう今度は一緒に
気持ちよくなる？



聞こえる？
ぐちゅぐちゅって
エロい音して

ぐ
ぐ
ぷ
ぷ

んっ

ん
ん

あたしの指を
ギュッと締め付けて
離してくれない

こっちが和ちゃんの
一番気持ちいい
ところでしょ？

ち、
ちよっと、

そっち…
ダメ…っ

にゅ

にゅ

ぐ

っ

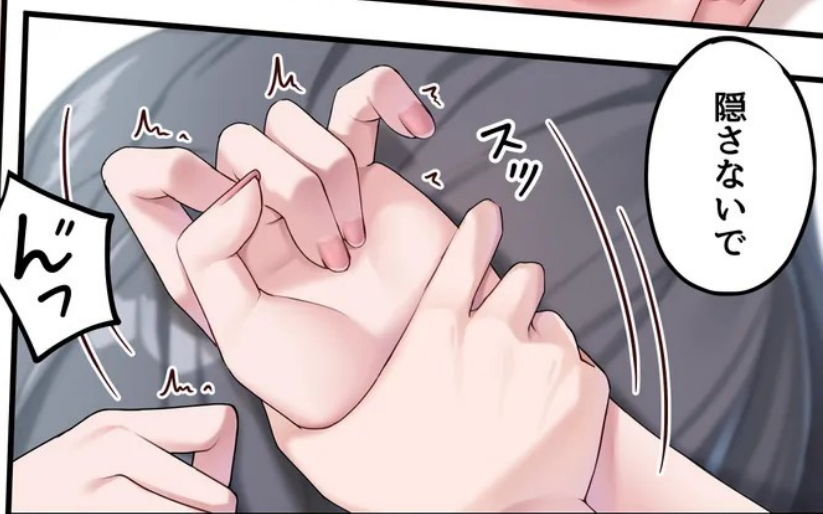
んっ

ん
ぐ
う
ん

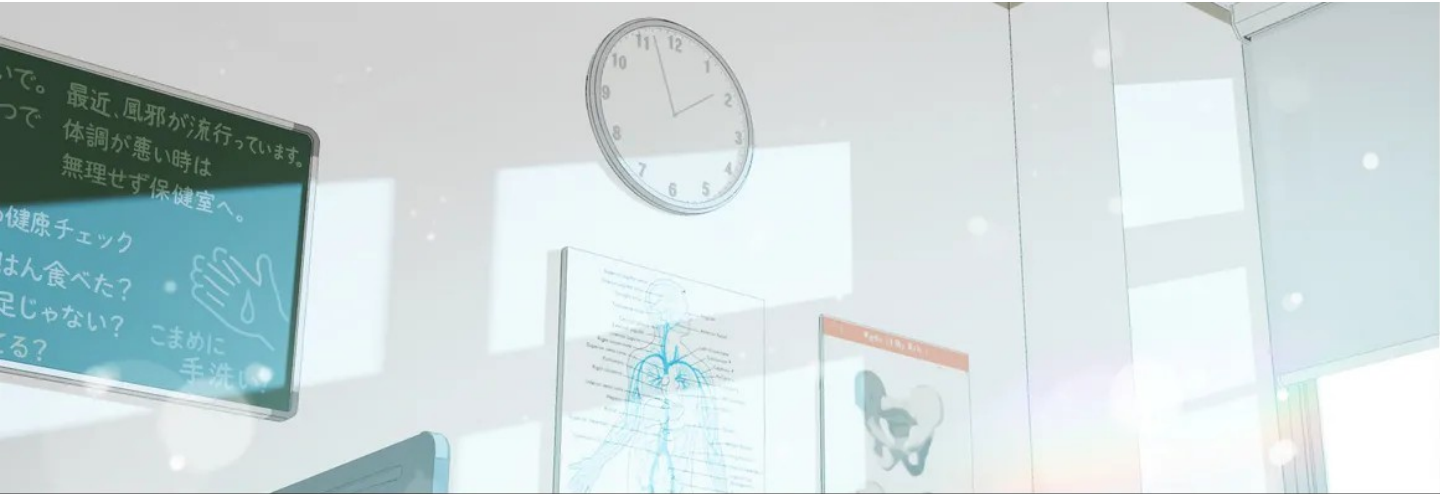
くちゅ
くちゅ

い
や
あ
る
い
や
あ
る











あとがき

はじめまして、慈堂 莉桜奈（ジドリオナ）です。
こうして初めてご挨拶できることになって、
とても緊張しつつも嬉しい気持ちでいっぱいです。
まずは、私の初めての作品を読んでくださった皆さまに心より感謝を申し上げます。

まだまだ拙いところも多いと思いますが、精一杯描きましたので、
少しでも楽しんでいただけたなら本当に嬉しいです。

柚葉、和葉姉妹の物語である『シスターコネクト』は、
「好きなものを思いっきり詰め込んでみよう！」という気持ちから始まりました。

もし双子の姉妹が“感覚を共有していたら”どうなるんだろう？
そして片方がちょっと積極的だったら、もう一方は意図せず感じてしまう
そんなちょっといたずらっぽい妄想をしたら、なんだか楽しくなってしまって、
いろいろと描いてみました。（上手く表現できていればいいのですが……）

これからもこの二人を通して、自分の「好き」を
たくさん詰め込んだシリーズを描いていけたらと思っています。
こっそりとした背徳感のある、二人だけの可愛いイタズラを想像すると、
描きたいことがまだまだ尽きません。

次もこの姉妹の続きになるか、それともまったく別の作品になるかはまだ分かりませんが、
どちらにしてもまた皆さまにお会いできる日を楽しみにしています。

もしよければ、新しく作った私の
pixiv や X（旧Twitter） のアカウントも覗いてみてくださいね。

それでは、皆さまのご健康をお祈りしつつ　また次回の作品でお会いしましょう。

Contact

【Mail】 jido.riona@gmail.com

【Pixiv】 [@jido_riona](https://www.pixiv.net/member.php?id=11111111)

【X】 [@jido_riona](https://twitter.com/jido_riona)



